

和歌山病院での実習を終えて



山崎 史絵

今回、呼吸器内科のポリクリの一環として、和歌山病院で2日間実習をさせていただきました。いつもとは異なる環境での実習は新鮮で、とても有意義な時間でした。

今回の実習で一番印象に残ったのは、南方院長に胸部レントゲンについて教えていただいたことです。今までなんとなくしかわかっていなかったのですが、レントゲンの仕組みから読影の仕方まで丁寧に説明していただきました。また、南方先生は私達に自分たちで考えて理解することの大切さを教えてくださり、自分が普段どれだけ考えずに暗記に頼っているかを痛感させられました。今後のポリクリや医師になってからも自分で考えて理解するということを常に意識していきたいと思っています。

また、結核の授業では、結核について基礎からもう一度教えていただいて、結核の患者さんに対する正しい知識が再確認できたように思います。そして実際にN95マスクをつけて、結核病棟に入るという貴重な経験もさせていただきました。

最後になりましたが、お忙しい中指導してくださった先生方、事務の方、スタッフの方など、今回の実習に関わってくださったすべての方に感謝申し上げます。ありがとうございました。